

平成17年7月28日

各位

東映アニメーション株式会社  
 代表取締役社長 高橋 浩  
 (JASDAQ コード・4816)  
 問い合わせ先 常務取締役 西 廣太郎  
 電話番号 03-3978-3111

平成18年3月期 中間業績予想 (連結及び個別) の修正について

平成17年5月13日に発表いたしました平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の中間業績予想(連結及び個別)を下記の通り修正いたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1)平成18年3月期中間期(平成17年4月1日～平成17年9月30日)連結業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	8,600	1,600	1,000
今回修正予想(B)	9,500	1,700	1,000
増減額(B-A)	900	100	-
増減率(%)	10.5	6.3	-
前期(平成17年3月期中間期)実績	7,375	1,345	813

(2)ご参考:平成18年3月期通期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期予想	17,600	2,800	1,700

2. 個別業績予想の修正

(1)平成18年3月期中間期(平成17年4月1日～平成17年9月30日)個別業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	8,400	1,300	800
今回修正予想(B)	9,300	1,600	1,000
増減額(B-A)	900	300	200
増減率(%)	10.7	23.1	25.0
前期(平成17年3月期中間期)実績	7,151	1,040	573

(2)ご参考：平成18年3月期通期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期予想	16,800	2,200	1,300

### 3. 修正の理由

当中間期につきましては、国内において「映画 ふたりはプリキュア MaxHeart」を幹事会社として劇場公開したことや、「ふたりはプリキュア MaxHeart」の関連商品が予想以上に好調だったことに加え、北米において「ドラゴンボール」の海外版権が予想以上に好調に稼働したため、上記予想となる見込みであります。

なお、通期の業績につきましては、国内において「ふたりはプリキュア MaxHeart」が依然として好調であり、海外において放送される作品数が増加する予定ではあるものの、弊社を取り巻く厳しい業界環境を鑑みると不確定要素が多いため、現時点におきましては、平成17年5月13日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

以上